

東雲

首里東高校通信



みなさんの活躍を応援します。

今回は大きな希望を持って果敢に挑戦した2人の個人、1つのグループに話を聞いてみました。

平成27年度グローバルリーダー育成海外短期研修事業「沖縄県高校生芸術文化国際交流プログラム(美術工芸部門)」※シンガポール2週間派遣が決まりました。

2年生女子「他国の人と関わることは、高校生活の中であまりない事なので、他国の人と関わり、自分自身の成長やこれからに生かしていきたいと思っています。また、沖縄は、シンガポールを目指しているという事を聞いたので、どんなところが沖縄に似ているのか探しに行きたいと思います。」

沖縄科学グランプリ初参加、大健闘！ 総合7位、数学3位、実験4位、他 参加生徒8人のグループです。

2年生7人+1年生1人「強豪校が出場し緊張と不安の中、全員で協力し予想以上の功績を残す事ができました。この結果は進学校と競える力を示すと同時に、私たちに自信をくれました。今回の功が他の生徒の頑張るきっかけになれば嬉しいです。

平成28年度派遣「国際性に富む人材育成留学事業(高校生)アメリカ一年留学」決定

2年生女子「私は今回、県費の長期留学でアメリカに派遣される事が決定しました。高校1年生のときに、留学試験に落ちた悔しさをバネに掴み取った短期研修に続く長期留学のチャンスなので、10ヶ月の間、日本人、ウチナーンチュそして首里東生の代表として、有意義な留学にすべく頑張っていこうと思います。

3年生の進学・就職決定状況(11月30日現在)

沖縄国際大学22人、沖縄大学19人、沖縄キリスト教学院大学2人、沖縄キリスト教短期大学4人、沖縄女子短期大学5人、専門学校47人、就職6人、県外私立大学14人、県外専門学校11人、県外就職2人

3年生の進路が着々と決定しています。現在挑戦中の子ども達も頑張っています。皆さんの励ましをお願いします。

インターンシップに向けて

2年全学年、インターンシップに向けての研修がありました。沖縄人材クラスタ研究会、立津寛子氏企画で県内大学生を活用し自身がインターンシップをした経験や社会人になるために大事なことをクラス毎に50分講義しました。7人の大学生はそれぞれが2事業所(1つは興味の高いもの、他は興味のないもの)でのインターンシップの経験を中心に講話をしました。高校生にとってすぐ目の前の未来人の話なので我々職員の話よりは実感が持てたのではないのでしょうか。以下は講義を終えての講師の感想等です。

○質疑では留学についてや高校時代の過ごし方があった。(講師は絶対やった方がいい)と応えていました。○3つのポイント「積極性」「挨拶」「うなずき」について話した。○生徒が積極的に教壇へ立ち意見を述べたりアルバイトの紹介を発表した。○来月のインターンシップでは是非楽しみながら働いて欲しい。○目を見て真剣に聞く姿勢が印象的でした。

校長の独り言 本校では全体、あるいは学年毎に識者等に講話を依頼しています。交通安全、薬物乱用、就業、SNS等がありますが、どれも子ども達には重要なことであり我々大人も子ども達を指導しつつ、十分危機管理意識を持って生活するのを感じます。さて、内容は危険性や禁止事項等が中心です。講話としては注意喚起も必要ではありますが、私が子ども達に話すのは夢と希望を持たせることをアピールする内容を意識していきたい。また、そう話しているつもりです。車は便利です。交通ルールを無視し事故を起こす方がいます。SNS等は非常に便利でグローバル社会になくはならないと考えています。それを犯罪に利用する方がいます。その方達のために便利なツールが悪者にされています。効果的、便利な物を便利なものとして活用しよう。

2年生はインターンシップを終え、現在は学業・スポーツに励んでいます。たったの3日間ですが、自身に何か変化のあった事を期待しています。